

## 令和2年8月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和2年8月4日（火） 10時
- 2 場 所 中間市役所本館4階第1委員会室
- 3 出席者 教育長 片平慎一  
教育委員 河本直子、衛藤修身、佐野正靖、太田かおり
- 4 欠席者 なし
- 5 事務局 教育部長 佐伯道雄  
学校教育課長 松永嘉伸  
学校指導課長 小野篤志  
教育施設課長 北原鉄也  
生涯学習課長 米満孝智  
学校指導課課長補佐 高橋啓之  
生涯学習課課長補佐 友廣慎也  
学校教育課教育総務係長 野中康伸
- 6 傍聴人 3人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

# 定例教育委員会議事日程

令和2年8月4日（火）10時00分

- 1 前回の議事録の承認
  
- 2 報告事項
  - (1) 令和2年8月学校教育行事及び社会教育行事について
  - (2) 令和2年9月中間市議会の日程について
  - (3) 少年の主張福岡県大会について
  - (4) 「中間市中央公民館の今後について住民説明会」について
  
- 3 協議事項
  - (1) 令和2年9月定例教育委員会の日程について
  
- 4 議決事項
  - 令和2年度中間市一般会計補正予算（第5号）要求について

[開会時刻：10時00分]

佐伯教育部長	おはようございます。定刻となりましたので、令和2年8月定例教育委員会を開催いたします。片平教育長よろしく願いいたします。
片平教育長	おはようございます。最初に前回の議事録の承認でございますが、よろしいでしょうか。
教育委員	《了承》
片平教育長	報告事項に入ります。最初に令和2年8月学校教育行事及び社会教育施設行事について説明をお願いします。学校教育行事について小野課長お願いいたします。
小野学校指導課長	共通行事から報告いたします。本日午後から校長会議となっております。明日5日は教頭会議、7日が1学期の終業式となっております。12日から20日が学校閉庁日となっております。24日が2学期の始業式になっておりまして、28日から給食開始となっております。続いて学校関係です。中間中校区で27日に小中合同の研修会が実施されます。中学校ですが、南中学校は7月で三者面談、家庭訪問は終わっておりますので、残り3校は8月上旬に三者面談、家庭訪問が実施される予定となっております。以上です。
片平教育長	ただ今、学校行事について説明がございましたが、それについてご意見、ご質問はございませんでしょうか。
衛藤教育委員	昨年度までは、共通行事の中に夏休みの終了する時や、始業する時に適応指導教室の件が記載されていたのですが、今年はそれが記載されていないので、どういうことなのかというのが1点です。 続きまして、底井野小学校は個人懇談会が2日になったという話でしたが、東小学校は7月に個人懇談会を2日行っているわけですね。東小学校の児童数の関係から言うと2日では消化できないのではないかと、あるいは2日で消化しようと思えば、無理がくるのではないかと思います。その点はどのように学校で、工夫がされているのか、分かりましたら教えていただきたいと思います。

同じように、4中学校の中で東中学校だけが家庭訪問が計画されていない。4月もされていないし、8月もされていないということで、家庭訪問というのは、子供の理解、家庭の理解が非常に有効な訪問だと思います。それが三者面談という形で切り替えられているようです。三者面談と家庭訪問では、教師が把握する内容が、家庭に直接訪問して、いろいろなことを見聞きするのと、教室でお尋ねするのでは、内容が変わってくると思いますので、家庭訪問は、特に1年生は必要ではないかと思います。なぜ、そのことにこだわっているのかと言うと、東中学校の今年の入学式に行きましたが、コロナの関係で参加していないということで、欠席していた子供が2人いました。それを考えますと、家庭訪問をされて、コロナ等に関する保護者や子供の考えを把握する方が良いのではないかと思いますので、その点、東中はどうかされるのかというのが質問です。

もう1つ、夏休みが16日間ほど予定されていますが、その後2学期ということでスタートします。1学期の終わりには、いじめ不登校対策委員会ということで、1学期間のいじめの問題について学校で整理し、2学期に備えるための話し合いが計画されていますが、個人的にはコロナの関係がありますので、始業式以降にもう一度、いじめ対策委員会を開いて、児童生徒に対してどのような配慮や指導を行っていくのかということ、今年に限っては終わりとはじめの2回やるべきだという意見を持っています。その件について事務局の考えをお尋ねいたします。

最後ですが、2学期になって、それぞれの学校で身体測定が計画されていますが、私は今年、中間小学校の入学式に行ったときに、児童が密にならないようにということで、3人ずつにわけて、その間に先生が入って、3人ずつ入場させていました。子供がお互いに一定の距離を保つという工夫がされて、入学式が行われていましたが、身体測定になると、1つの学級に子供がいつぺんに集まってくるということになると密になったり、子供同士が接触したりすることが予測されますが、どのような工夫をされて今年は身体測定をされるのかお尋ねいたします。以上です。

片平教育長

ただ今5点、質問ございました。それについて小野課長。

小野学校指導課長

まず1点目の適応指導教室の会議ですが、現在適応指導教室に通っている生徒が1名で、その学校と協議をしたり、密に連携をとったり

しておりますので、改めて全体の会議というのは今年度については、なくしているということです。

2点目の個人懇談会ですが、東小学校に問い合わせをしたところ、例年通り2日間で実施できましたという報告をいただいております。

3点目の東中学校の家庭訪問ですが、4月は学校が休業中でしたが、その折にも家庭訪問を実施したり、課題を与えたりして家庭との連携をとっているということです。また、気になる生徒については随時家庭訪問を実施していますので、ここで改めて東中学校では家庭訪問の日程をとっておりません。

4点目の、いじめ不登校対策委員会については毎月1回必ず実施するようになっておりますが、学校では職員会議や生徒指導委員会の中でも、いじめ不登校対策委員会と同じような内容の会議を持ったりしていますので、そういったところで対応をしていけば良いと考えております。

最後の身体測定ですが、養護部会でも協議をしているところです。特に、今年度については、児童生徒の並ぶ間隔や換気を十分にとったり、測定器等の器具の消毒をこまめにしながら実施していくようにしております。以上です。

片平教育長

今説明がございましたが、よろしいでしょうか。

衛藤教育委員

今の説明で分かりましたが、いじめ不登校対策委員会の件ですが、新聞の情報だけに頼るといのはどうかと思いますが、新聞の情報によりますと、今年の6月以降に長期休業の影響が児童生徒に出て、「今までより疲れる。」「だるい。」ということで相談をする生徒、又は訴えてくる生徒が通常の3倍になっているという記事がありました。いつもは40日間程度の休みがあるわけですが、今回は暑い中16日間しか休まないということで、子供が疲れたり、だるいという症状が出やすいのではないかと思います。そう考えますと、2学期の始めに不登校対策委員会だけではないですが、子供の実態把握をするような会議、あるいは教師の共通理解がいるのではないかとということで意見を言いました。

片平教育長

よろしいですか。

小野学校指導課長	児童生徒理解については、例年学期始めには共通理解をして、新学期を迎えておりますので、今日の校長会議の折にもその旨、児童生徒理解の会議を持つように指示したいと思います。
片平教育長	よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。
佐野教育委員	今、中間市内の小中学校の生徒の中で、コロナを心配して学校に来ていない生徒というのは、実際は何人くらいいるのか把握されているのでしょうか。
片平教育長	小野課長。
小野学校指導課長	調べてみます。入学式には「心配で」ということでの欠席者はありましたが、その後、5月18日以降の分散登校を開始してから、コロナで学校に来ていないという報告はあがっておりません。改めて調査いたします。
佐野教育委員	その辺は詳しく、親御さんが心配されて登校させていないのか、子供さんがまだ行きたくないのか、そういうところが把握できればお願いしたいと思います。
片平教育長	現在、小学校6校ありますが、6校全て回って先生方とお話した中で、コロナの影響で登校できていない子供について聞いたところ、現在のところはいないということです。以前、入学式は出席させないということもありましたし、北九州市でコロナ感染が多く出た時期にも登校を控えさせたということもありました。今は3密にならないように注意しながら登校させているという話は聞いております。
佐野教育委員	ありがとうございます。
片平教育長	他にございませんでしょうか。
太田教育委員	北中学校の31日に予定されていた教育実習が、9月7日からの開始になったという、教育実習に関してでございます。通常であれば、1学期に教育実習を受け入れるところが多いかと思いますが、今年は全

国的に9月以降に受け入れているところが多いかと思えます。同じような動きになっているかと思えますが、文科省の方で2週間という話も出ていますので、今年も例年通り3週間の受け入れをされるのかどうかということ、実習生から教職員、生徒への感染のリスクというのを考えないといけませんので、例えば実習生を受け入れる2週間前から、実習生ご自身がご自宅で、検温や体調の様子を記録しておくとか、もちろん実習期間中の検温、体調管理は当然なのですが、そのようなことをされるのかどうかということをお尋ねできればと思います。よろしくをお願いします。

片平教育長

小野課長。

小野学校指導課長

教育実習については、3週間と聞いております。それから2週間前からの体調管理ということについては、校長にしっかりと指導していきたいと考えております。

太田教育委員

分かりました。

片平教育長

よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。それでは、続きまして社会教育施設行事についてお願いします。米満課長。

米満生涯学習課長

社会教育施設行事につきまして、中央公民館、体育文化センター、生涯学習センターの行事予定はありません。図書館です。27日の木曜日、セカンドブックといたしまして保健センターで本に親しむ環境づくりとして3歳児に絵本を渡します。対象人数は25人前後です。続きましてはハーモニーホールです。22日の土曜日、大ホールでアクロス弦楽合奏団が開催されます。国内主要オーケストラ首席奏者が共演されます。コンサートマスターは景山誠治さんです。入場料は一般が1000円、学生が500円となっております。以上です。

片平教育長

はい。ただ今、社会教育施設行事の説明がございましたが、それについてご質問等ございませんでしょうか。

衛藤教育委員	27日にセカンドブックが保健センターで13時からありますが、7月にも同じようにセカンドブックがありました。7月分と8月分の内容は違っているのでしょうか。
片平教育長	米満課長。
米満生涯学習課長	セカンドブックにつきましては、3歳児が対象になっておりますので、基本的に毎月1回となっております。以上です。
片平教育長	よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。
河本教育委員	ハーモニーホールの弦楽合奏団ですが、クラシック演奏会に関しては、コロナに対してあまり影響がないというか、声を出したりしないからと言われていますが、座席を減らしたり消毒したりとか、ニュースで聞きますけど何か対策はされているのですか。
米満生涯学習課長	ハーモニーホールの大ホールにつきましては、間隔をあけた中で、定員を252名としておりますので、その範囲内で行うということ聞いております。以上です。
片平教育長	よろしいでしょうか。他にございせんでしょうか。 それではその他、何かありますか。部長。
佐伯教育部長	私から中間市議会の日程につきましてご報告をいたします。第5回定例会が9月1日から24日の24日間開催されます。一般質問につきましては、9月3日、4日の2日間を予定しております。以上でございます。
片平教育長	他にございませんでしょうか。米満課長。
米満生涯学習課長	私から2点ございます。1点目は、少年の主張福岡県大会が8月29日土曜日、筑後市において行われます。中間市におきましては、南中学校の3年生の生徒が294名の応募者の中から、発表者として選ばれております。 2点目、「中間市中央公民館の今後についての住民説明会」についてでございます。昨日8月3日に第1回目の説明会を終えたところでご

ざいます。参加人数は38名と7名の市の職員で合計45名ということです。主な意見としましては、社会教育施設等あり方検討委員会報告についてと、財政状況の意見が出されました。本日も18時30分から体育文化センターにおいて第2回目の説明会を開催いたします。詳細につきましては、次回の定例教育委員会において報告させていただきたいと思っております。以上です。

片平教育長

よろしいでしょうか。

それでは協議事項に入りたいと思っております。令和2年9月定例教育委員会の日程をお願いいたします。松永課長。

松永学校教育課長

9月の定例教育委員会の日程につきましては、定例市議会の日程と調整しまして、9月2日水曜日、午前10時を予定いたしております。ご協議をお願いいたします。

片平教育長

9月2日10時からということですのでよろしいでしょうか。

教育委員

《了承》

片平教育長

その他ございませんでしょうか。

それでは議決事項に入ります。第21号議案令和2年度中間市一般会計補正予算（第5号）要求についてお願いいたします。

松永学校教育課長

第21号議案令和2年度一般会計補正予算（第5号）要求についてご説明いたします。

学校教育課の予算でございますが、別途資料をご覧ください。今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症対策の関係で3月から5月にかけて小中学校の臨時休業が実施されましたが、子供の学びの保障をサポートするために、各学校に子供達をサポートする支援員を雇い入れる経費を計上いたしました。最初に歳入からご説明いたします。15款2項5目2節中学校費補助金、学習指導員等配置事業補助金、補正額240万円。同じく3節小学校費補助金、学習指導員等配置事業補助金、補正額359万9千円。これは県の補助事業であり、補助率は10分の10でございますので、中間市の財政負担はございません。以上5号補正歳入の増額は599万9千円でございます。

次に歳出をご説明いたします。10款2項3目小学校感染症対策等に要する経費、1節会計年度職員基本報酬、補正額345万6千円、同じく8節会計年度職員通勤費、補正額14万3千円。同じく、中学校費です。3項3目中学校感染症対策等に要する経費、1節会計年度職員基本報酬、補正額230万4千円、同じく8節会計年度職員通勤費、補正額9万6千円。これは、子供達の学びの保障をサポートするために、各学校に学習支援員を配置する経費です。具体的な業務といたしましては、複数で授業を行うTT授業の実施や、提出物の採点、また学習内容の定着が不十分な児童生徒に対しての補習授業など、各学校の実情に応じて実施することを予定しております。雇用期間は、10月から来年の3月までを予定いたしております。週あたり15時間の勤務となります。なお、予算書の歳入の県補助金の名称は、県の補助金要綱の名称のとおり「学習指導員等」といたしておりますが、歳出では、中間市が事業を実施する際の名称といたしまして「学習支援員」といたしております。これは、今回の事業が教員免許を必要としない業務でありますことから、「指導員」という言葉が教員免許を有する職員と誤解されやすいため、これを避けるために、中間市が雇用する場合には、「学習支援員」という名称を使用することとしております。以上、5号補正の歳出予算の総額は599万9千円であります。以上です。

片平教育長

続いて、教育施設課お願いいたします。

北原教育施設課長

教育施設課所管についてご説明申し上げます。今回の補正予算は、先程の学校教育課と同様に、新型コロナウイルス感染症対策の関係で、学校内の消毒、清掃等に従事する消毒サポーターを各学校に配置する経費を計上したものでございます。

令和2年度中間市一般会計補正予算（第5号）要求内訳書、教育施設課の1ページをお開きください。歳入でございます。15款2項5目教育費県補助金、2節中学校補助金1スクールサポートスタッフ配置事業補助金に補正額140万円。同じく3節小学校補助金1スクールサポートスタッフ配置事業補助金210万円。合計で350万円を計上しております。学校教育課と同様に補助率10分の10の県の補助事業でございます。

続きまして、歳出でございます。10款2項小学校費3目保健給食費11小学校衛生管理に要する経費1節6会計年度職員報酬、補正額2

	<p>10万円、3項中学校費3目保健給食費11中学校衛生管理に要する経費、1節6会計年度職員報酬、補正額140万円。合計で350万円を計上しております。これは冒頭に申し上げましたとおり、学校内の消毒、清掃等に従事する消毒サポーターを各学校に1名ずつ、合計で10名配置する経費でございます。配置期間につきましては、10月から、週5日、20週を予定しております。以上教育施設課所管分の説明でございます。</p>
片平教育長	<p>続きまして生涯学習課お願いいたします。</p>
米満生涯学習課長	<p>生涯学習課所管分についてご説明いたします。10款4項1目12節委託料といたしまして、372万4千円を計上しております。生涯学習センター改修工事に伴う実施設計業務委託です。主な内容をいたしましては、空調設備機器更新、照明機器のLED化、体育館の天井等の改修を行うものです。以上よろしくお願いいたします。</p>
片平教育長	<p>3課から補正予算が出ておりますが、それについて、ご質問ご意見ございませんでしょうか。</p>
衛藤教育委員	<p>学校教育課と教育施設課で学習支援員とスクールサポーター事業の予算が200万円弱、学校教育課が多いですね。どちらも国に関する事業だと思いますが、小学校6人で100万円、中学校4人で100万円、なぜこんなに差が出ているのですか。</p>
松永学校教育課長	<p>県の補助金の要綱に基づきまして計上いたしておりますが、時給単価は、学習支援員は1時間あたり1600円、スクールサポートスタッフにつきましては1時間あたり1000円となっておりますので、予算額も異なることとなっております。以上です。</p>
片平教育長	<p>よろしいでしょうか。</p>
衛藤教育委員	<p>学習支援員につきましては、教員免許を取得してなくても良いという話でした。免許のない人も子供達のサポートや、学習支援に自信のある人が申し出て、それで良ければ雇っていただくという形になると思いますが、資格を伴わないのに、それだけの差があるのですか。</p>

片平教育長	松永課長。
松永学校教育課長	先程も申し上げましたが、県の補助金の要綱で確定されていますので、中間市として、金額の変更はできないこととなっております。
衛藤教育委員	消毒をする人たちの1日の勤務時間はどの程度ですか。
北原教育施設課長	3. 5時間の週5日で、できるだけ上限を使わせていただきたいと思っておりますので20週となっております。これは、10月以降となりますので、コロナ禍の状況が変わってくると思っておりますので、そういったことを加味しながら進めていきたいと思っております。
衛藤教育委員	県の方針だから仕方がないと思いますが、前回の教育委員会の時に、教育長が学校に行かれたときに、先生達は放課後が終わって消毒をするのに、8時頃まで残られているという話をされましたよね。そうすると、消毒をするのに子供がいる間はできませんので、子供が下校後からすることになると、かなりハードな仕事になると思います。もちろん学習支援もハードな仕事ですが、格差がありすぎてどうなのかなという疑問を持ちましたので、そういう意見があったとどこかで言っていたらと幸いです。
北原教育施設課長	報告でございますが、ご承知のように、現在中間市緊急短期雇用創出事業、管轄課としましては、建設部産業振興課でございますが、こちらに応募をかけていただいております。今日現在でございますが、先週末に2名の応募があり、2名とも学校消毒サポーターを希望されまして、本日から中間小学校に1名、東小学校に1名、本人の希望、居住地、通勤等を考慮しまして、入っていただいております。今後、当然、できるだけ10校に配置できるように努めてまいりたいと思っておりますし、その後も県の事業を引き続き利用させていただければと思います。
片平教育長	学校を訪問していると、先生方もずいぶん消毒に慣れたようで、以前も8時まで残っていたようですが、現在は手際良く消毒しているようです。消毒した後に研修会を開催したり、そういった時間がとれるようなことも聞いております。

先生方の負担にならないように、消毒サポーターを配置したいと思  
います。先生方がすべきことをしっかり、要するに子供にしっかり関わ  
ること、子供の教育についてしっかり時間を費やしていただき、よ  
り良い、質の高い教育を進めていただきたいと思いますと考えております。  
それでは、他によろしいでしょうか。  
これをもちまして、令和2年8月定例教育委員会を終わります。お疲  
れさまでした。

[閉会時刻：10時35分]

令和 2 年 9 月 2 日

教育委員

太田かおる

教育委員

佐野正靖